

辰クリ新聞

VOL. 16

平成 26 年
5 月 26 日

医療法人社団裕人会
辰巳台クリニック 伊阿センター
TEL : 0436(76)8802

春です。

五月になり、過ごしやすい季節となりました。市原市の瀬又では、この季節になると村田川に沢山の、こいのぼりが泳ぎます。

この瀬又地区で、こいのぼりの川渡しを始めたのは、平成8年のことだそうです。河川改修で村田川が整備されたのを機会に、瀬又清流会が組織され、その行事の一環として、こいのぼりの川渡しを始めたそうです。

当初は、7匹程度のこいのぼりから出発したそうですが、今では100匹以上で、すべて寄贈されたものだそうです。

春の風に吹かれ、こいのぼりも気持ちよさそうですね。



スタッフ紹介



理学療法士 大野末賀

私は、君津にある千葉医療福祉専門学校を卒業し、辰巳台クリニックに入職しました。

中学校から、高校までバレーボール部に所属していましたが、現在の趣味はハイキングへ行く事だと思っています。ぜひお勧めの場所などありましたら教えて下さい。これから、精一杯頑張っていくと思いますので、どうぞみなさん宜しくお願いします。

介護福祉士 東海林寛美

現場での仕事は、まるで初心者ですが、一日も早く職場に慣れご利用者の皆様から少しでも信頼いただける職員になれるよう努力して参りますので、どうぞよろしくお願ひします。

理学療法士 佐野絵梨

クリニック勤務、出産、育児でのお休みを経て四月よりデイケアの担当になりました。一歳になった息子の成長に毎日ワクワクしています。リハビリでは、皆様の生活のお手伝いができるよう取り組みたいと思いますので、どうぞよろしくお願ひします。

転ばず生活するために。

理学療法士 吉村郁恵

ある地域では、65歳以上の高齢者のうち、3人に1人が1年以内に転倒した経験があると言われています。なぜ、高齢になると転倒しやすくなってしまったのでしょうか？

転倒の原因には、筋力低下、バランス障害、視力障害、薬剤、不適切な靴、部屋の明るさなどに影響されます。様々な要因が重なって、とっさの1歩が出ないのです。

転倒しない為に、何かをしながら歩く、いわゆる「ながら歩き」に注意する、転倒しない体作りをすることです。年齢に関係なく、適切な運動を週2〜3回継続することで筋力維持できるといわれています。ただし、無理は禁物です。病気や体調に合わせて、これからもリハビリを続けていきましょう。転ばず、元気に生活していきましょうね。

